

取組の理念と重点的な分野

すべての高齢者が、支え合いながら、いきいきと心豊かに、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる東京の実現

- 介護予防の推進
- 社会参加の促進
- 生活支援サービスの充実
- 見守りと安全安心の確保
- 地域包括支援センターの機能強化

主な取組

1 高齢者の自立支援に向けた介護予防の推進

◆介護予防・フレイル予防支援強化事業（予算 377百万円）

○ 介護予防・フレイル予防推進員配置事業

フレイル予防の観点を踏まえた通いの場等の介護予防活動の拡大・機能強化を図るため、推進員を配置する区市町村を支援

○ 介護予防・フレイル予防推進支援センター設置事業

通いの場等の一層の拡大を図るとともに、フレイル予防の観点を踏まえた通いの場の機能強化を推進する区市町村に対し、東京都健康長寿医療センターの知見を活かした専門的・技術的な支援を提供

◆短期集中予防サービス強化支援事業（予算 33百万円） **新規**

短期集中予防サービスに先駆的に取り組む区市町村に対し、定期的な訪問や助言等により一定期間支援し、要支援者等のセルフケア能力の向上や社会参加の促進を図る

◆新しい日常における介護予防・フレイル予防活動支援事業（予算 404百万円） **新規**

感染症対策を講じた通いの場等の活動や、オンラインツールを活用して行う介護予防・フレイル予防活動に取り組む区市町村を支援

2 地域における支え合いと社会参加の促進

◆人生100年時代セカンドライフ応援事業（予算 400百万円）

- ・文化・教養・スポーツ活動など高齢者の生きがい活動等の促進
- ・地域活動への参加を希望する高齢者向け講座を開催する区市町村を支援

◆生活支援体制整備強化事業（予算 22百万円） **拡充**

生活支援コーディネーターの養成研修、情報交換会に加え、個別相談コーディネートにより新しい日常における区市町村の生活支援体制整備の取組を支援

◆東京ホームタウンプロジェクト（予算 50百万円）

地域団体に対する企業人等による「プロボノ」支援、区市町村等に対する地域活動やその担い手創出支援を行うとともに、これまでの支援実績を踏まえた「地域づくりガイドライン(仮称)」を作成

◆高齢者見守り相談窓口強化事業（予算 572百万円）

- ・地域における見守り相談窓口を設置する区市町村を支援
- ・複合的な課題への対応力強化を図るため関係者連絡会の開催

◆包括補助による見守りの取組支援

○見守りサポーター養成研修事業

○高齢者等の地域見守り推進事業 **拡充**

○ICTを活用した高齢者等の地域見守り事業

3 包括的な支援体制の構築

◆地域包括支援センター機能強化支援事業

○ 機能強化型地域包括支援センター設置促進事業（包括補助）

管内の複数のセンターを統括するセンターを設置する区市町村を支援

○ 総合相談体制整備強化事業（包括補助）

開所時間の延長や、介護以外のニーズにも対応する区市町村を支援

◆地域包括支援センター職員研修事業（予算 11百万円）

◆自立支援介護予防に向けた地域ケア会議推進事業（予算 16百万円）

従来の地域包括支援センター職員初任者・現任者研修に加え、「自立支援・介護予防に向けた地域ケア会議講師養成研修」を実施